

# 校長室だより

令和2年度 第1号

2020年4月20日発行

江津市立江東中学校

校長 大野 淑子

## 新年度を迎え

4月9日(木)の入学式で16名の新入生を迎え、2年生16名、3年生19名、全校生徒51名で令和2年度がスタートしました。

連日の報道のとおり、新型コロナウイルス感染が今もって拡大していく中迎えた新年度です。始業式では、「昨年までの先輩が過ごして行った一年とは違う頑張りが必要になる一年になると思われる。状況の中で、目標を見失わず、それぞれの学年にふさわしい学びと活動にしっかりと取り組んでほしい。認め合い、つながり合い、高め合う仲間となり、この一年を創り上げていこう。」と話しました。また入学式では、「夢をもち、夢を育てていくことは、将来の自分の姿を探していくこと。仲間とともに、力を育み、夢を育み、将来への希望を膨らませていこう。」と伝えました。

昨年度末の「江東中だより」で、調査等の結果から、本校生徒のよさとして、まじめさや粘り強さ、地域や家庭を大切にする姿勢などがある一方で、理由や根拠をもとにしっかり説明する力や自己有用感、人間関係形成能力などに弱みがあることをお伝えしました。これらのことを踏まえ、今の時代、これからの時代を生きる生徒たちに、どのようなことを目指し、どのよ

うな力を付けてほしいかを重点化し、下のよう  
に、「学校教育目標」や「目指す生徒像」を少し  
方向修正し、新たにしました。

### <学校教育目標>

「未来に向かって、主体的に、心豊かに、  
つながりを大切にして生きる生徒の育成」

### <めざす生徒像>

- 課題に向かって、主体的に、粘り強く取り  
組む生徒(学力を育む)
- 認め合い、つながり合って、ともに伸びる  
生徒(社会力を育む)
- 心豊かに、よりよい生活を創り出そうとす  
る生徒(人間力を育む)

本県の教育ビジョンも、本年度「しまね教育  
魅力化ビジョン」として改められ、育成したい  
人間像として、「学力」「社会力」「人間力」を育  
むことを視点に「ふるさと島根を学びの原点に  
未来にはばたく 心豊かな人づくり」に組み  
組んでいくことを掲げています。本校教育目標も  
この方向に、改めて視点を見直し明確に据え、  
未来社会を切り拓いていく人づくり、生徒の育  
成に取り組んでいきたいと考えています。

<新入生>入学式「呼名」に、元気に大きな声で返事!



# 生徒会入会式・部活動説明会(4/13)



例年にはぎやかに、大いに盛り上がる会ですが、今年感染防止対策をとって、席は広々と、実演や体験コーナーなし、という会になりました。ちょっと残念でしたが、1年生の聞く姿勢は真剣で、上級生たちの説明も堂々としてきました。

大前 浩之 (教頭) 瑞穂中より  
山口 孝知 石見中より  
原田 一輝 大田二中より

**着任!**

## R2年度 江東中 PTA

本来であれば4月20日(月)の総会でご挨拶いただくところでしたが、先日お知らせしたとおり、感染拡大防止から会議等を自粛、新旧の正副長会で新役員の皆様の承認がありました。今年度PTA 会員のうち保護者会員は44名、教職員会員は13名です。活動の見通しを持ちにくい状況ではありますが、できる範囲で、教育環境を整えながら子どもたちの健全育成のために、ともに活動していきたいと思っております。ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。詳細については、後日、PTA 関係資料を配付いたしますので、そちらをご覧ください。

### <本年度役員の皆様>

会 長	□□ □□ 様
副会長 (会長補佐)	□□ □□ 様
副会長 (教養部長)	□□ □□ 様
副会長 (生活指導部長)	□□ □□ 様
副会長 (環境厚生部長)	□□ □□ 様
監 事	□□ □□ 様
監 事	□□ □□ 様



## 臨時休業について

別紙でお知らせしているとおり、全国に拡大された緊急事態宣言や島根県対策を受け、江津市小中学校等も、明日4月21日(火)から5月6日(水)の期間の中で臨時休業の措置をとることになりました。生徒には、社会や社会を形成する人々、家族、そして自分自身を守るために、日本社会もこのような体制をとることになったことをしっかりと話し、自分のできること、やるべきことに、これも、しっかり取り組んでいこうと伝えています。臨時休業中の生徒支援として、予習復習両面からの課題、また週1回程度の電話連絡等で、各学年部を中心に対応していきます。ご家庭、学校、また地域等連携しあってともにこの局面に対処していけますよう、よろしくお願いいたします。